

【高等部】シンガポール短期交換留学 第3日目（3月27日）

本日は、朝礼・授業の後、同時期に訪問していた筑波大学附属高校・台中市立台中第一高校との交流会が開かれました。

事前研修で練習を重ねたプレゼンテーションを発表しました。

日本紹介では、日本の四季や和菓子、茶道や着物などの伝統文化、アニメなどのポップカルチャーについて紹介しました。

学校紹介では、本校の設備や授業、学校生活、クラブなどについて紹介しました。

さらに、本校の生徒たちが高校生活を通して取り組んだ卒業論文について、1人ずつ英語で発表しました。

クイズを取り入れるなど、工夫したプレゼンテーションができたので、聴いている人たちに楽しんでもらうことができました。

異なる言語で、学術的な内容を相手にわかりやすく伝えることは、自分が思っている以上に難しいものです。

どれだけ工夫や準備をしても、必ず何か新しい課題が見つかって、今度はそれを踏まえてさらにレベルアップしていく、という過程が必ずあります。

今回の経験を自信に変えて、「こうすれば良かった」と思ったところはこれからの課題にして、次につなげていって欲しいと思います。





プレゼンテーションの後は、シンガポール国立大学を訪問しました。
国内トップの教育力を誇るこの大学では、通常の専攻に加え、学生組織やプロジェクト団体に所属し、さまざまな活動を行います。また、寮や売店などは学生主体で運営されており、国際社会のリーダー人材を養成しています。



大学訪問の後は、各自でバディと連絡を取り、学校周辺を散策しました。
本日は、おそらくプログラムの中で最も「アカデミック」について考える機会が多かったと思います。
今回感じたことをそのままにせず、ぜひ言語化して、これから活かして行ってほしいと思います。